（４）工事における社会的コストの低減
工事における環境改善（施策番号Ⅳ②）

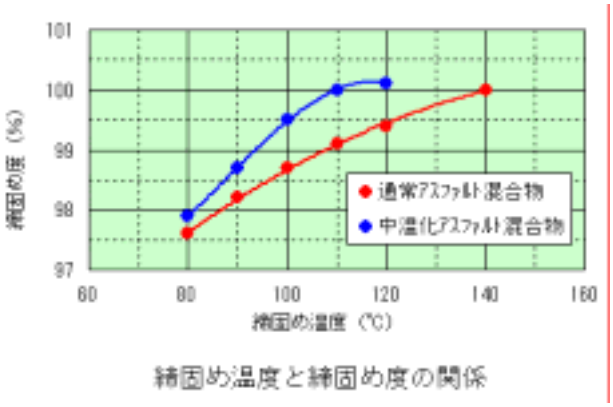
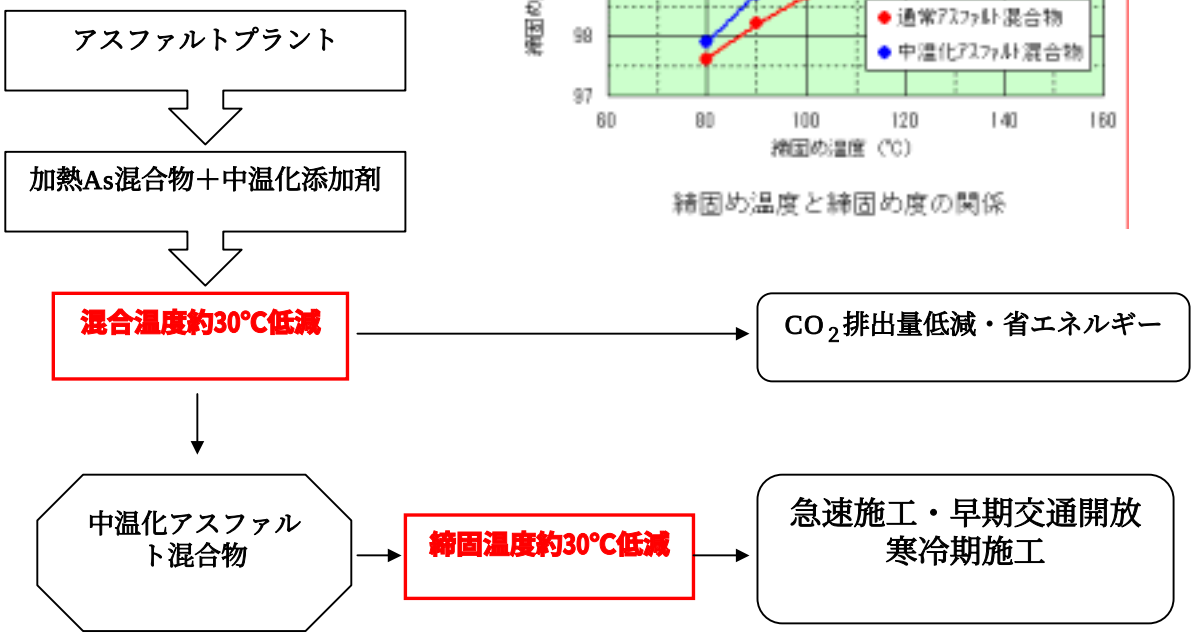
中温化アスファルト混合物の採用

北海道開発局　室蘭開発建設部　一般国道３７号　道路舗装工事

【施策の概要】
地球環境の保全は、世界的な急務となっており、我が国でも国土交通省をはじめ多くの機 関が、温室効果ガスのひとつであるCO_2の排出抑制対策に取り組んでいます。
北海道開発局では、「中温化アスファルト混合物」が製造過程でCO_2排出量を抑制することや舗装の施工過程で早期の交通開放が可能なことから、工事における環境改善を行い社会的コストの低減を図っています。

【施策のﾎﾟｲﾝﾄ】
●製造過程で約３０℃温度をくできることにより、CO_2の排出量約１４％削減できます。
●転圧温度が低くても締固めが可能となることから、寒冷期（寒冷地）施工が可能となります。
●養生期間が短縮出来ることによる、早期の交通開放が可能となります。

【施策の実施状況･イメージ図】



締固め温度と締固め度の関係